

2025 年度 人文社会科学部後援会支援事業報告書

報 告 者：法律経済学科 福田智子

事 業 区 分：学生の教育研究活動支援

実 施 内 容：実地学習（タカオネでのゼミ合宿）の交通費補助

実 施 日：2025 年 10 月 8 日（水）から 9 日（木）

参加学生数：20 名（3 年生 10 名、4 年生 10 名）

民法Ⅰゼミナール（法律経済学科）では、ゼミ生及び卒業生との交友を深めるため、2025 年 10 月 8 日および 9 日に宿泊施設タカオネ（東京都八王子市高尾町 2264）などにおいてゼミ合宿を行いました。



合宿所タカオネにて集合写真

◆ ゼミ合宿（1日目）

水戸駅から宿泊施設「タカオネ」に向かう途中、新宿で参加者全員が昼食を共にした後、宿泊施設のある高尾山口駅まで電車で移動しました。到着後は会場を貸し切り、民法ゼミナールを開催しました。ゼミナールでは、3 年生による前期の学修内容に関する発表や、卒業生とのディスカッションなどを行いました。通常のゼミとは異なり、卒業生からは在校生の報告へのコメントが寄せられ、在校生からは公務員としての仕事内容や試験勉強の方法などについて質問があり、大変充実した時間となりました。ゼミナール終了後は、参加者全員でバーベキューによる夕食を楽しみ、その後には焚き火も囲みました。昼食時には卒業生とあまり話す機会がなかった在校生も、バーベキューや焚き火、さらには二次会を通じて気軽に交流できるようになり、在校生同士の親睦も一層深まったようでした。



水戸駅発



新宿にてビュッフェ



高尾山口駅に到着



3年生の発表



バーベキューや焚火などで先輩などいろいろなことについて語り合いました

◆ ゼミ合宿（2日目）

合宿2日目は、チェックアウト後に練馬へ移動し、ワーナー・ブラザーズ スタジオツアー東京の没入型エンターテインメント施設「ハリー・ポッター」を訪れ、映画の世界を終日体験しました。普段のゼミとは異なる雰囲気の中で、映画制作の裏側や演出の工夫、空間づくりの方法などを実際に見学し、法学とは異なる視点から「物語を構築する力」や「表現の多様性」について考えるきっかけとなりました。また、学生同士や教員との交流もより深まり、学びとリフレッシュの両面で充実した一日となりました。



後援会からの支援は水戸から宿泊施設までの公共交通機関（交通費）に充てさせて頂きました。このような貴重な機会を下さった人文社会科学部後援会に対し、心から厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。